

7/1 (月)  
申込受付  
開始!

金沢 21 世紀美術館 ステージ・イベント



小池博史ブリッジプロジェクト「銀河鉄道」公演 関連企画

## 小池博史 創作体験ワークショップ —銀河の旅にでる—

スロームーブメントで発見するジブンの姿

2012 年にパパ・タラフマラを解散し、あらたなベクトルでの活動を始めた演出家、小池博史が、2014 年 2 月に金沢 21 世紀美術館にて新作「銀河鉄道」を発表します。今回はその関連企画として、宮沢賢治原作『銀河鉄道の夜』をモチーフにした作品創作ワークショップを開催します。

このワークショップでは、スロームーブメントという手法を使って参加者の個性や特長を見だし、引き出していきます。さらに並行してそれに『旅』という要素を加えて発展させ、最終的には小池氏がアレンジを加え、成果発表というかたちでショーイング（一般公開）も行います。

※「スロームーブメント」とは…

あらゆる動きを日常のスピードの 1/100 以下のスピードへと変換し、ゆっくりとした動きの中で、動いたり、コミュニケーションを取ったりすることで、自身の“からだ”への気づきを深くしていくワークショップです。同時にモノの見え方もがらりと変化していきます

演劇、ダンスの経験のある方はもちろん、まったくない方、どんな方でも参加いただけます！  
皆様のご参加をお待ちしております。

- ・ 新作「銀河鉄道」公式サイト <http://kikh.com/ginga/>
- ・ 小池博史公式サイト <http://kikh.com>

<取材申込み/問い合わせ先>

金沢21世紀美術館

広報担当：中山（広報室） 事業担当：近藤、金子（交流課）

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: [press@kanazawa21.jp](mailto:press@kanazawa21.jp)

※ 貴媒体にて事前告知、及び本番の取材をお願いいたします。

※ 取材をご希望の方は、お手数ですが必ず事前にご連絡ください。

※ 取材に関しては次ページを参照下さい。


## ★開催概要

- 【日時】 2013年7月20日（土）14：00-19：00  
2013年7月21日（日）10：00-15：00（15：00-ショーイング）
- 【会場】 金沢21世紀美術館 シアター21
- 【講師】 小池博史
- 【参加費】 3,000円（申込み制）
- 【定員】 25名
- 【参加資格】 原則全日程に参加できる方
- 【対象】 16歳以上 ※演劇、ダンス経験の有無は一切問いません。
- 【申込方法】 ＊7月1日より受付開始！
- 次のいずれかの方法にてお申し込みください。

- 1) 「webお申し込みフォーム」→[www.kanazawa21.jp](http://www.kanazawa21.jp) のイベントページをご覧ください。
- 2) 「FAX」→076-220-2806  
お名前、電話番号、年齢を明記の上、  
「小池博史ブリッジプロジェクト金沢ワークショップ係」までお申し込み下さい。
- 3) 「電話」→076-220-2811  
受付時間 平日（火～金）10:00～18:00

【主催】 金沢21世紀美術館 [(公財)金沢芸術創造財団]

【企画協力】 株式会社サイ

【助成】 公益財団法人地域創造、 平成25年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

【後援】 北國新聞社

【お問い合わせ】 金沢21世紀美術館交流課 TEL 076-220-2811

### 【取材・撮影に関して】

ワークショップ、ショーイングとも取材可能です。ただし撮影は、ワークショップ終了1時間前から可能です（事前に当方で承諾を得た参加者限定）。撮影の際は、シャッター音などにご配慮くださいますようお願いいたします。

取材をご希望の方は、必ず事前にご連絡くださいますようお願いいたします。

## ★講師プロフィール



小池博史 Koike Hiroshi

1月25日生まれ。茨城県日立市出身。一橋大学卒業。TVディレクターを経て82年パフォーマンスアーツグループ『パパ・タラフマラ』を設立。以降、全55作品の作・演出・振付を手掛ける。パパ・タラフマラ以外での演出作品も多数。演劇・舞踊・美術等のジャンルを超えた、強くオリジナリティ溢れる作品群は、35ヶ国以上で上演され、国際的に高い評価を確立。各国アーティストとの作品製作やプロデュース作品の製作、公演、プロ対象・市民対象のワークショップを数多く実施。97～04年つくば舞台芸術監督、アジア舞台芸術家フォーラム委員長、04～11年国際交流基金特定寄付金審議委員などを歴任。2012年パパ・タラフマラ解散後、「小池博史ブリッジプロジェクト」を設立。

©MinsaYOU

## ・小池博史ブリッジプロジェクト『銀河鉄道-Milky Way Train-』について

小池博史meets宮沢賢治シリーズの第2弾となる新作「銀河鉄道」が2014年1月～3月にかけて、下記の全国5都市で上演されます。

演出家小池博史による宮澤賢治の「銀河鉄道の夜」の舞台化に向け、重要無形文化財保持者の能楽師・津村禮次郎、元ネザerland・ダンス・シアターダンサーの小尻健太、美術にトラフ建築設計事務所などあらゆるジャンルのスペシャリストが集結しました。元パパ・タラフマラメインパフォーマー白井さち子、衣装は元イッセイミヤケコレクションデザイナーの浜井弘治、演奏ではヒダノ修一（パーカッション）、八木のぶお（ハーモニカ）等も参加。舞台公演だけでなく、関連するワークショップを、全国規模で展開します。

### <上演予定>

流山（千葉）	流山市文化会館	2014年1月25日
南城（沖縄）	シュガーホール	2014年2月1日
金沢（石川）	金沢21世紀美術館	2014年2月8日・9日
仙台（宮城）	仙台市青年文化センター	2014年2月15日
池袋（東京）	あうるすぽっと	2014年3月12日～16日

## ・小池博史ブリッジプロジェクトとは

2012年5月に、30年の活動に終止符を打った舞台芸術カンパニー、パパ・タラフマラの演出家・小池博史が、新たに立ち上げたプロジェクト。舞台芸術作品の創作をはじめ、映像・写真・インスタレーション・文章などあらゆるメディアを活用した多角的な発信を行い、イベントや講演会、ワークショップ、教育プログラムなどを実施して“からだを使って考える”事が出来る人材の育成や、地域と地域、人と人を繋ぎ合わせる活動も積極的に行っています。

## ・パパ・タラフマラとは

1982年の創設以来、30年間日本の舞台芸術の最前線で活動を続けてきたパパ・タラフマラは2011年の3.11を受け、約一年後の2012年5月31日に解散。既存の概念を超えてゆくことを理念に掲げ活動を続けてきたが、今までの社会に対し大きな疑問を投げかけることで活動に終止符を打ち、新たな道を探る方法を選択しました。パパ・タラフマラ 公式サイト <http://pappa-tara.c>